

5.3 イベント

5.3.1 平成 26 年度

超小型モビリティの認知度向上等のため地域のイベント等に超小型モビリティを出展した。

【出展イベント】

- 広島市立大学園祭 11月1日
- 沼田ふるさとまつり 11月8～9日
- 交通科学館イベント 11月15日 ※
- 石内公民館まつり 11月23日 ※

※試乗会を実施，試乗後にアンケート調査への協力を依頼

○ 広島市立大学園祭への出展



(パネル展示)



○ 沼田ふるさとまつりへの出展



○ 交通科学館イベントへの出展



(市スタッフによる試乗前講習の様子)



(試乗後のアンケート調査の様子)

○ 石内公民館まつりへの出展



(アルコールチェックの様子)

○ 試乗会アンケート票

**超小型モビリティ実証実験
試乗会参加者へのアンケート調査票**

※以下の質問について、該当する番号に○をつけるか、() 内に必要な記入をお願いします。

(1) はじめに、あなたについて教えてください。

・性別	1. 男性	2. 女性		
・年齢	1. 18～19 歳 5. 50～59 歳	2. 20～29 歳 6. 60～69 歳	3. 30～39 歳 7. 70～79 歳	4. 40～49 歳 8. 80 歳以上
・ご職業	1. 会社員・公務員・団体職員 2. 自営業・自由業 3. 専業主婦(夫) 4. アルバイト・パート 5. 大学生・専門学校生 6. 無職 7. その他(具体的に)			

(2) 「超小型モビリティ」を運転された評価を教えてください。(それぞれの項目について、1 つだけ○)

・乗り心地	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
・操作性	1. 簡単	2. 普通	3. 難しい
・駐車のしやすさ	1. 簡単	2. 普通	3. 難しい
・乗り降りのしやすさ	1. 簡単	2. 普通	3. 難しい
・のぼり坂の走行性	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
・車内のスペース (前席)	1. ちょうどよい	2. 少し狭い	3. とても狭い
・車内のスペース (後席)	1. ちょうどよい	2. 少し狭い	3. とても狭い
・車内空間の快適性	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
・窓がないことについて	1. 不便を感じない	2. 少し不便	3. とても不便
・充電のしやすさ	1. 充電しやすい 2. 普通 3. やりにくい 4. 自分で充電していないから、わからない		

(3) 普通車や軽自動車に比べて、超小型モビリティの運転をどのように感じましたか。

(それぞれの項目について、1 つだけ○)

・運転が楽しい・気持ちいい	1. 全くその通り	2. 少しそう思う	3. そう思わない
・普通車よりも、狭い道路で便利	1. 全くその通り	2. 少しそう思う	3. そう思わない
・普通車よりも、気軽に使えそう	1. 全くその通り	2. 少しそう思う	3. そう思わない
・できれば日常生活で利用したい	1. 全くその通り	2. 少しそう思う	3. そう思わない

(4) 一般的な自動車 (普通車, 軽自動車) を超小型モビリティに代えることで期待できるメリットや、暮らしが便利になるような使い方の例などがあれば、教えてください。

質問は以上です。ありがとうございました。

○ 展示パネル

省エネ・少子高齢化時代の新たな乗り物 超小型モビリティ

軽自動車よりもコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れた1人～2人乗りの車両です。
交通の省エネルギー化に貢献するとともに、高齢者を含むあらゆる世代に、
手軽な移動手段を提供し、生活や移動の質の向上をもたらすことが期待されています。



コボットθ



ホンダエムシー・ペーター



トヨタコムス



日産ニューモビリティコンセプト

超小型モビリティの特徴

■ 軽自動車より小さいコンパクトサイズ

コンパクトで小回りが利くので、狭い道でも
運転しやすく、小さいスペースで駐車可能

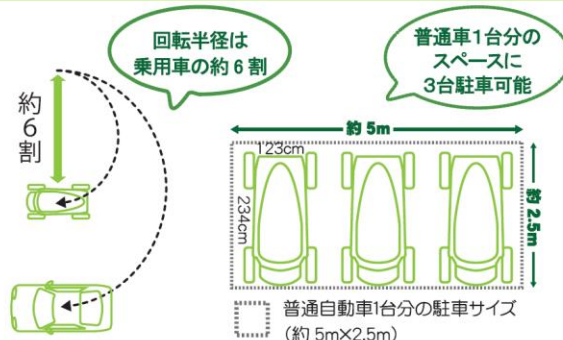
■ 原付（4 輪）よりも高馬力で 2 人乗り

坂道でも登れ、送迎などの用途にも活用

■ 環境にやさしい電気自動車

CO2 排出ガスはゼロ

エネルギー消費量は通常の自動車の1/6、
電気自動車の 1/2 程度



車両スペック（日産 ニューモビリティコンセプト）

車両サイズ	2340mm（全長）×1230mm（全幅）×1450mm（全高）
乗車定員	前後二人乗り
最高速度	約 80km/h
航続距離	約 100km（充電時間 4 時間）
最小回転半径	3.4m

注意事項 ※空調、側面の窓ガラスはありません。

※後部座席はチャイルドシートを装着できないため、6 歳未満のお子様は同乗できません。

超小型モビリティの導入事例

1 人乗りは原付ミニカーとして従来より発売され公道走行が可能です。
2 人乗りは一定の条件下で公道走行を可能にする国土交通省の認定が必要です。
超小型モビリティの普及や法整備に向けて、
国土交通省では公道走行を可能とする認定制度を創設しています。
補助制度を活用した超小型モビリティ導入の取り組みが
全国 30 地域で行われています。

●(株)セブン・イレブン・ジャパン

高齢者等の買い物困難者へ宅配サービス
全国 39 都道府県の一部店舗で実施

●広島県 大崎上島町（大崎上島）

島内の観光客の移動手段

●鹿児島県 薩摩川内市（甕島）

島民・観光客の移動手段

●福島県 福島市

仮設住宅等への訪問活動の移動手段

●神奈川県 横浜市

横浜都心エリアを中心とした 100 台規模の
ワンウェイ型カーシェアリング

●愛知県 豊田市

ICT による車両管理と先進的カーシェアリング

●兵庫県 神戸市

国立公園六甲山の観光客の移動手段

●愛媛県 上島町

保健師の訪問活動の移動用公用車

展示パネル（その 1）

超小型モビリティの活用を目指す 広島市の取り組み

広島市では、皆さんの生活をより豊かで快適なものとするため、「超小型モビリティ」活用の可能性を検証する取り組みを、西風新都エリアにおいて進めています。

平成 25 年の取り組み

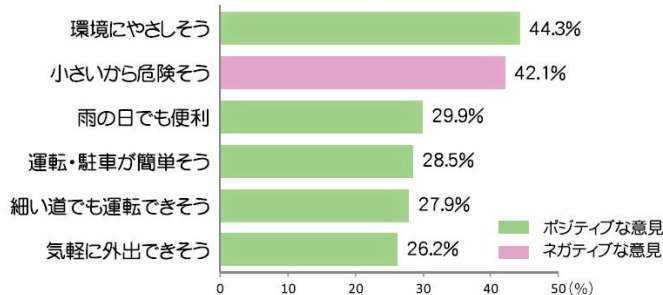
西風新都エリアにお住まいの皆さんにアンケート調査を行い、普段の移動手段の問題点や超小型モビリティの活用可能性などを確認しました。

また、公道での走行ができないため、西風新都の造成区域において試乗会を実施し、実際に乗車体験を行いました。試乗会の様子は、テレビの情報番組などでも放送されました。

西風新都の皆さんに
お聞きしました

超小型モビリティの印象は？

※上位6項目のみ表示



試乗会で体験してみたが、
操作が簡単で小廻りもき
き、乗り心地も良かった。



近くの駐車場が小さいスーパー
へ買物に行くと待たないといけ
ないが、これだとコンパクトな
ので、駐車もすぐできそう。

※試乗会やアンケート調査での意見

今年度の取り組み

今年度は、西風新都エリアにおいて公道が走行できる認定を受け、公募したモニターの皆さんに実際の日常生活において超小型モビリティを活用して頂く社会実験を行っています。(10月～12月)

次年度以降も社会実験などを通じて検討を継続し、超小型モビリティを地域住民で共同管理・利用することの効果や課題点等を把握し、こうした新しい乗り物が活躍できる社会の実現に向けて取り組みます。



展示パネル (その2)

超小型モビリティで広がる 地域の快適・安全・エコ生活！

軽自動車よりもコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れた1人～2人乗りの車両です。
交通の省エネルギー化に貢献するとともに、高齢者を含むあらゆる世代に、
手軽な移動手段を提供し、生活や移動の質の向上をもたらすことが期待されています。

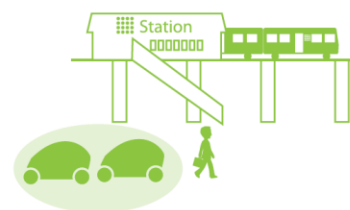


高齢者や子育て世代のちょっとしたお出かけが便利に！

2人乗りでなので、子どもの習い事への送り迎えにも便利です。
コンパクトで小回りがきくので、通院や日常の買い物にも利用でき、
高齢者の外出支援や地域の活性化に貢献します。

駅まで利用することで公共交通が便利に！

電車でのお出かけが不便な地域でも、
駅までの移動に超小型モビリティを利用することで、
公共交通でのお出かけが、ぐーんと便利になります。

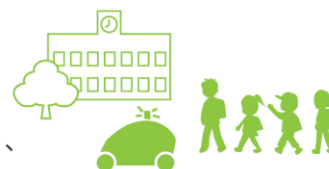


在宅訪問やボランティア活動にも活用！

駐車スペースが小さく、狭い路地もスイスイ走れるので、
在宅訪問や買い物支援など、
地域のボランティア活動にも便利です。

地域のパトロールに活用し安全な地域へ

小さくて窓がないので、ゆっくり走れば外の様子や変化がわかり、
歩行者との距離が近くなり、コミュニケーションにも便利です。
地域巡回などに利用することで、犯罪の起こりにくいまちづくりに貢献します。



マイカー代替りの利用で環境にも優しく！

近所のちょっとした買い物などにもマイカーを使っていませんか？
近距離のお出かけ時にも、環境にやさしい超小型モビリティを利用することで
地球温暖化を始めとする環境負荷の低減に貢献します。

展示パネル（その3）

5.3.2 平成 27 年度

地域イベントへの出展

イベント	実施日	会場	出展内容
沼田町ふるさとまつり	11 月 14 日(土) ・15 日(日)	沼田公民会	・車両展示 ・クイズ
西風新都グリーンフォート そらの 誕生祭	11 月 22 日(日)	グリーンフォート そらの	・車両展示 ・体験乗車
石内公民館まつり	11 月 29 日(日)	石内公民館	・車両展示 ・体験乗車
共 通			・超小型モビリティや市の 取り組みの紹介パネル

○ 沼田町ふるさとまつりへの出展



○ 西風新都グリーンフォートそらの誕生祭への出展



○ 石内公民館まつりへの出展



○ 試乗会アンケート調査票

**超小型モビリティ実証実験
試乗会参加者へのアンケート調査票**

※以下の質問について、該当する番号に○をつけるか、() 内に必要な記入をお願いします。

(1) はじめに、あなたについて教えてください。

・ 性別	1. 男性	2. 女性		
・ 年齢	1. 18～19 歳 5. 50～59 歳	2. 20～29 歳 6. 60～69 歳	3. 30～39 歳 7. 70～79 歳	4. 40～49 歳 8. 80 歳以上
・ ご職業	1. 会社員・公務員・団体職員 4. アルバイト・パート 7. その他(具体的に	2. 自営業・自由業 5. 大学生・専門学校生	3. 専業主婦(夫) 6. 無職	)

(2) 「超小型モビリティ」を運転された評価を教えてください。(それぞれの項目について、1つだけ○)

・ 乗り心地	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
・ 操作性	1. 簡単	2. 普通	3. 難しい
・ 駐車しやすい	1. 簡単	2. 普通	3. 難しい
・ 乗り降りのしやすさ	1. 簡単	2. 普通	3. 難しい
・ のぼり坂の走行性	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
・ 車内のスペース (前席)	1. ちょうどよい	2. 少し狭い	3. とても狭い
・ 車内のスペース (後席)	1. ちょうどよい	2. 少し狭い	3. とても狭い
・ 車内空間の快適性	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
・ 窓がうすがないことについて	1. 不便を感じない	2. 少し不便	3. とても不便

(3) 超小型モビリティの運転をどのように感じましたか。(それぞれの項目について、1つだけ○)

・ 日頃使用している車両の種類	1. 普通自動車	2. 軽自動車	3. その他 ()
・ 日頃使用している車両よりも、狭い道路で便利	1. 全くその通り	2. 少しそう思う	3. そう思わない
・ 日頃使用している車両よりも、気軽に使えそう	1. 全くその通り	2. 少しそう思う	3. そう思わない
・ 運転が楽しい・気持ちいい	1. 全くその通り	2. 少しそう思う	3. そう思わない
・ できれば日常生活で利用したい	1. 全くその通り	2. 少しそう思う	3. そう思わない

(4) 一般的な自動車(普通車, 軽自動車)を超小型モビリティに代えることで期待できるメリットや、暮らしが便利になるような使い方の例などがあれば、教えてください。

質問は以上です。ありがとうございました。

省エネ・少子高齢化時代の新たな乗り物 超小型モビリティ

軽自動車よりもコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れた1人～2人乗りの車両です。
交通の省エネルギー化に貢献するとともに、高齢者を含むあらゆる世代に、
手軽な移動手段を提供し、生活や移動の質の向上をもたらすことが期待されています



コボットθ



ホンダエムシー・ベーター



トヨタコムス



日産ニューモビリティコンセプト

超小型モビリティの特徴

■ 軽自動車より小さいコンパクトサイズ

コンパクトで小回りが利くので、狭い道でも
運転しやすく、小さいスペースで駐車可能

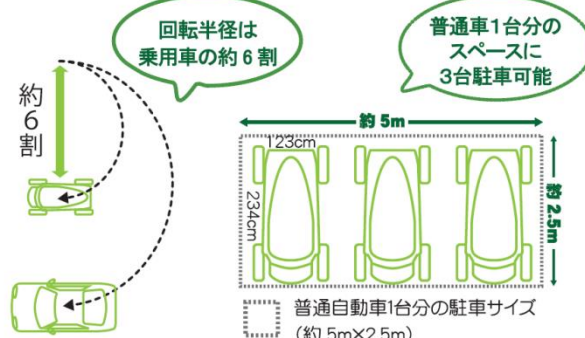
■ 原付（4 輪）よりも高馬力で 2 人乗り

坂道でも登れ、送迎などの用途にも活用

■ 環境にやさしい電気自動車

CO2 排出ガスはゼロ

エネルギー消費量は通常の自動車の1/6、
電気自動車の 1/2 程度



車両スペック（日産 ニューモビリティコンセプト）	
車両サイズ	2340mm（全長）×1230mm（全幅）×1450mm（全高）
乗車定員	前後二人乗り
最高速度	約 80km/h
航続距離	約 100km（充電時間 4 時間）
最小回転半径	3.4m

注意事項 ※空調、側面の窓ガラスはありません。

※後部座席はチャイルドシートを装着できないため、6 歳未満のお子様は同乗できません。

超小型モビリティの導入事例

1 人乗りは原付ミニカーとして従来より発売され公道走行が可能ですが、
2 人乗りは一定の条件下で公道走行を可能にする国土交通省の認定が必要です。

超小型モビリティの普及や法整備に向けて、

国土交通省では公道走行を可能とする認定制度を創設しています。

超小型モビリティ導入の取り組みが

これまでに全国 40 以上の地域で行われています。

●関セブン・イレブン・ジャパン

高齢者等の買い物困難者へ宅配サービス
全国 39 都道府県の一部店舗で実施

●佐賀県 唐津市他

平日は新聞配達や防犯パトロール、
休日は観光地めぐり等に活用

●鹿児島県 薩摩川内市（甌島）

島民・観光客の移動手段

●神奈川県 横浜市

横浜都心エリアを中心とした 100 台規模の
ワンウェイ型カーシェアリング

●奈良県 飛鳥地域

観光客向けの車両・ナビゲーションシステム (ipad mini)
のレンタル、ipad は観光情報ツールとしても活用可能

●広島県 大崎上島町（大崎上島）

島内の観光客の移動手段

●鳥取県 智頭町

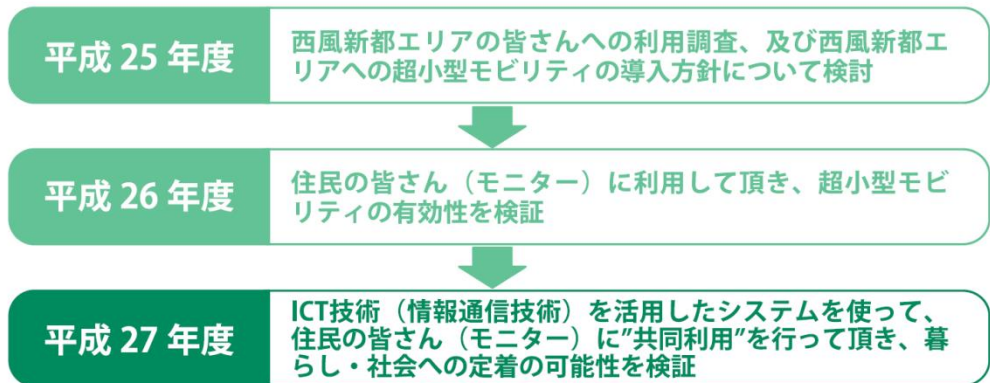
住民向けカーシェアリングの他、観光客へは
「森カフェ（喫茶店）」を巡るスタンプラリーを開催

●香川県 高松市

市街地を中心とした医療等の訪問サービスに活用

超小型モビリティの活用を目指す 広島市の取り組み

広島市では、皆さんの生活をより豊かで快適なものとするため、
「超小型モビリティ」活用の可能性を検証する取組みを、西風新都エリアにおいて進めています。



平成 25 年度の取組み

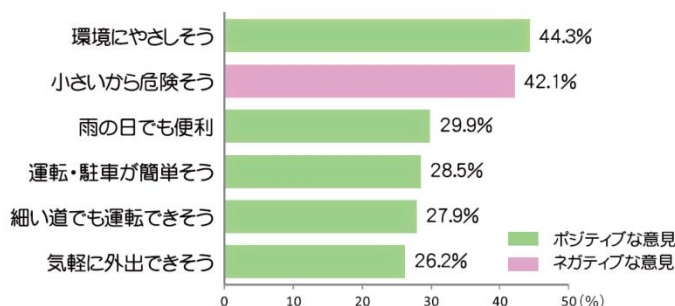
西風新都エリアにお住まいの皆さんにアンケート調査を行い、普段の移動手段の問題点や超小型モビリティの活用可能性などを確認しました。

公道での走行ができないため、西風新都の造成区域において試乗会を実施し、実際に乗車体験を行いました。試乗会の様子は、テレビの情報番組などでも放送されました。

西風新都の皆さんに
お聞きしました

超小型モビリティの印象は？

※上位6項目のみ表示



試乗会で体験してみたが、操作が簡単で小廻りもきき、乗り心地も良かった。



駐車場が小さいスーパーへ買物に行くと待たないといけないが、これだとコンパクトなので、駐車もすぐできそう。

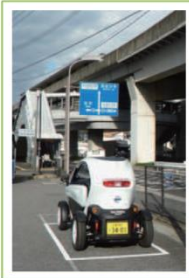
※試乗会やアンケート調査での意見

平成 26 年度の実験

実験期間 平成 27 年 10 月 10 日～ 12 月 23 日

西風新都エリアでの公道走行認定を受け、伴東地区、若葉台、下城ハイツの公募モニターの皆さんが日常生活で超小型モビリティを活用する実証実験を行いました。

社会実験で わかったこと



① 生活スタイル、地域特性に適合

日常生活における幅広い用途での短距離、短時間の移動に活用され、西風新都特有の高低差のある地形や狭い道路に適合することが確認できました。

② 域内移動の活発化

若い世代の子どもの送迎、高齢者の地域活動など、幅広い年代で利用され、域内移動の活発化が期待できます。

③ 環境負荷の低減

車から転換しての利用が多く、環境負荷の低減が期待できます。

④ 快適性には課題

「操作性」や「動力性能」など車両の基本的性能については評価が高いですが、窓ガラスがないことの不満が多く改良が必要です。

⑤ 共同利用の課題

共同利用への期待は大きいものの、地域団体が共同利用システムを運営する場合、円滑な利用調整が課題となり、ICTの活用など、管理者の負担を軽減する仕組みが必要です。

平成 27 年度の実験

実験期間 平成 27 年 8 月 17 日～ 11 月 27 日

沼田町 3 学区（伴、伴東、大塚・伴南）の社会福祉協議会や町内会連合会の会員等がモニターとなり、防犯パトロールや子どもの見守りなど、主に地域活動に超小型モビリティを活用する実証実験を行っています。

この実証実験においては、車両の共同利用を効率的に行う方法を検討するために、ICT技術を活用した予約システムを導入しています。

乗車の流れ

1 パソコン・スマホから車両を予約

インターネット上の予約カレンダーに、利用日時、利用者名などを入力。



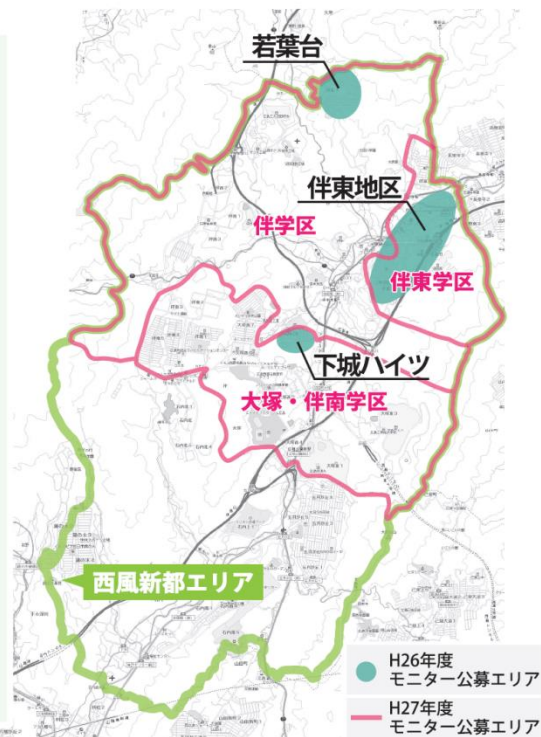
2 鍵ボックスから車両の鍵を受け取る

予約者がセキュリティ付き鍵ボックスに本人認証ができるICカードをかざすと、鍵ボックスが開くので、車両の鍵を取り出す。



3 車両の利用

利用者は、走行距離、時間などの利用状況を台帳に記録。



超小型モビリティで広がる 地域の快適・安全・エコ生活！

軽自動車よりもコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れた1人～2人乗りの車両です。
交通の省エネルギー化に貢献するとともに、高齢者を含むあらゆる世代に、
手軽な移動手段を提供し、生活や移動の質の向上をもたらすことが期待されています。

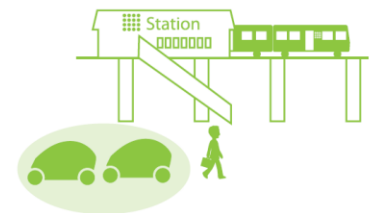


高齢者や子育て世代のちょっとしたお出かけが便利に！

2人乗りでなので、子どもの習い事への送り迎えにも便利です。
コンパクトで小回りがきくので、通院や日常の買い物にも利用でき、
高齢者の外出支援や地域の活性化に貢献します。

駅まで利用することで公共交通が便利に！

電車でのお出かけが不便な地域でも、
駅までの移動に超小型モビリティを利用することで、
公共交通でのお出かけが、ぐーんと便利になります。

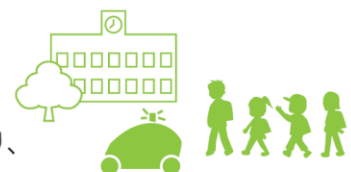


在宅訪問やボランティア活動にも活用！

駐車スペースが小さく、狭い路地もスイスイ走れるので、
在宅訪問や買い物支援など、
地域のボランティア活動にも便利です。

地域のパトロールに活用し安全な地域へ

小さくて窓がないので、ゆっくり走れば外の様子や変化がわかり、
歩行者との距離が近くなり、コミュニケーションにも便利です。
地域巡回などに利用することで、犯罪の起こりにくいまちづくりに貢献します。



マイカー代替りの利用で環境にも優しく！

近所のちょっとした買い物などにもマイカーを使っていませんか？
近距離のお出かけ時にも、環境にやさしい超小型モビリティを利用することで
地球温暖化を始めとする環境負荷の低減に貢献します。